



田中家石

全優石
全国優良石材店

田中家通信

発行/田中家石材
彦根市高宮町108-1 TEL.0749-24-2789

VOL.10

お彼岸の意味

彼岸会は『到彼岸』の意味とされる。すなわち現在、我々が住んでいるこの迷妄の世界は此岸(しがらみ)であり、仏菩薩の悟りの世界である彼岸に渡ることを目的とするのが彼岸会の仏教的な意味です。

彼岸の7日間の間に『日の伴』とか『日迎え日送り』をする行事は近畿地方一帯にありました。

これは、朝の日の出る東の方のお宮やお寺にお参りして日中は南の方のお宮やお寺に参り、農耕の安全と農作を祈り、これを節目として祖先の霊を祀るのです。きわめて原始的な太陽崇拜ともいえますが、彼岸会が太陽と農耕と切り離せない関係にあると思われまます。彼岸には太陽が真西に沈み、その方向に向かって念仏すればかならず極楽に往生ができるとされています。

神社分類

〜全国八万社〜

日本では地域の共同体が祭る「氏神型信仰」が古代に始まる。

平安時代以降は、力のある神を外から招く「勧請型信仰(かんじょうがたしんこう)」が広まった。

地元と全国チェーンの神が共存しながら神社信仰は形成されてきたという。

多くは室町時代までは豊作を祈願する農耕と産業構造や社会の変化で、様々な信仰需要にこたえるように変わった。稲荷信仰は都市部では商工業の、漁村では漁業の守り神として発展。

都市の発達により、火事を防ぐ愛宕や秋葉、疫病予防の津島、商売繁盛のえびすのように、特定の祈願に霊威を示す信仰が人気を集めるようになった。

神社の総数は、一番多い新潟は四七七八もあるのに、沖繩を除くと最小の和歌山は四二六と県単位で一〇倍もの開きがある。明治末に知事の権限で神社が整理された影響が強いようだ。

朝日新聞より



1	八幡	7817
2	伊勢	4425
3	天宮	3953
4	稲荷	2970
5	熊野	2693
6	諏訪	2616
7	祇園	2299
8	白山	1893
9	日吉	1724
10	山神	1571
11	春日	1072
12	愛宕	872
13	三島	704
14	大山	604
15	鹿島	601
16	金比羅	591
17	住吉	548
18	大歳	530
19	厳島	463
20	貴船	420
21	香取	408
22	えびす	397
23	浅間	362
24	秋葉	317
25	荒神	277
25	賀茂	277
25	水神	277

信仰別の神社数

覚えておきたい

迷信あれこれ

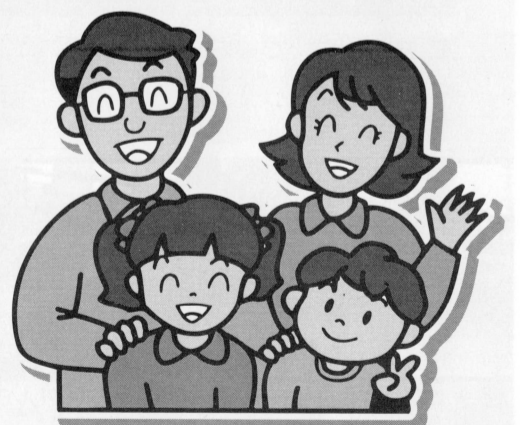
霊柩車を見たら親指を隠せ

霊柩車というのは亡くなった人の棺を運ぶための特別仕様の車のこと。たまに見かけるとドキツとすることがある。ひんぱんに見かけるものではないせいかもしれないが、それはきつと昔から「霊柩車を見たら親指を隠せ」という迷信があるからだろう。親指を隠さないと「親の死に目に会えない」とか「親が早死にする」などと言われていたのだ。

これはおそらく「親指=親」という連想が働いたためと思われる。ほかに、「夜、爪を切ると親の死に目に会えない」という迷信もある。

茶柱が立つと縁起が良い

古くはお茶は中国から伝わり、室町時代以降に一般に広まった。茶柱というのとは、お茶を湯のみにそそいだときにお茶の中に立つ、お茶の葉の茎の部分である。柱のように立っていることからこう呼ばれている。茶の部分が湯のみに入ること自体が非常に珍しいことなのでおめでたいことだ、と言われるようになったらしい。もう一つ、柱が立つということ、そのものが縁起が良い、ということがある。柱は家の支えであり、中心をなすもの。柱がなくては家が成り立たない。そんなことから茶柱が立つことは縁起が良いとされているようである。



お墓について

《その1》

浄土真宗のお墓の建て方

〜軸石正面は

「南無阿彌陀佛」と刻む

真宗門徒のお墓の建て方は、軸石の正面に「南無阿彌陀佛」のお名号を刻みます。

亡くなられた人たちは、みんな阿彌陀如来の世界(浄土)へ帰っていかれました。だから、親鸞聖人の教えを受け継ぐ真宗門徒のお墓の正面は、「南無阿彌陀佛」と刻まれるのが望ましい。または、亡き人たちが浄土の仏・菩薩とともにあることを表す「俱会一処(くえいつしよ)」の文字を刻むのが真宗の教えに即したものです。

お墓で手を合わせるのは、諸仏となられたご先祖に感謝の気持ちをもって、亡き人たちが手を合わせてこられた阿彌陀如来に手を合わせるのです。だから、真宗門徒のお墓の正面には「南無阿彌陀佛」のお名号を刻みます。

田中家石材編集部より

浄土真宗のお墓

お墓には宗派によりいろいろな教義があります。

今回は浄土真宗(本願寺派・真宗大谷派)の主な教義を列挙します。どうぞ参考にして下さい。

- ◆ 供養・菩提の文字は刻まない。
- ◆ 塔婆立や水塔婆は使わない。
- ◆ 般若心経は称えない。
- ◆ 位牌を置かない。
- ◆ 法名に居士・大姉・信士・信女と付けない。
- ◆ 法名の字が悪いといつて変える愚挙はしない。
- ◆ 開眼供養、抜根式、お正念入れ、お性根抜きとはいわない。
- ◆ 「真宗では建碑式、おわたましという。」
- ◆ 守護霊、自縛霊、浮遊霊、先祖の祟りとはいわない。
- ◆ 吉凶卜占によらず、向き、時間、日にこだわらない。
- ◆ 梵字は刻まない。

